

<インフルエンザ予防号>

合唱会が終わったばかりですが、例年よりも早くインフルエンザの流行の兆しがあります。近隣の小学校では既に学級閉鎖の措置をとったところもあります。

今後、暖房が入り空気が乾燥し、気温も下がってますますインフルエンザの流行が気になるところです。定期テストや2学期のまとめの大事な時期になります。

いつもよりも丁寧に『手洗い・うがい・換気・保温・休養』を意識して、過ごしましょう。



流行する前に知っておこう！！

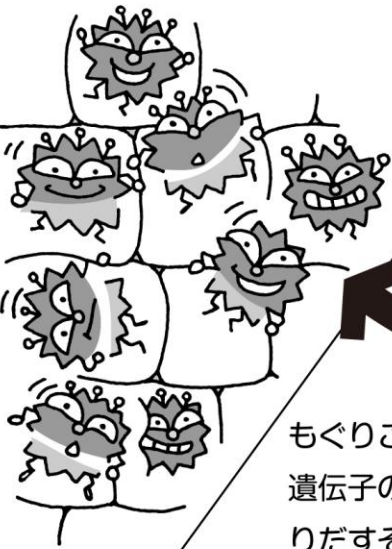
直径10,000分の1ミリのウイルスがくしゃみやせきと一緒に飛び出した！その数、約50,000～100,000個ともいわれる



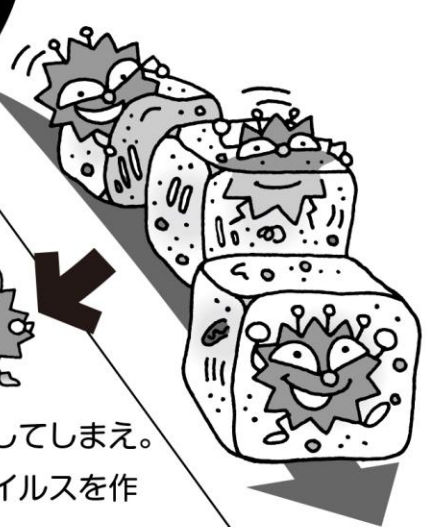
鼻やのどから侵入。ほとんどの仲間には粘膜の表面の線毛に追い出されたけれど、ボクはなんとか侵入！



作られたウイルスは、つぎつぎと別の細胞に侵入。どんどん増えていくぞ



20分くらいで細胞へのもぐりこみにも成功！



もぐりこんだ細胞はウイルス生産工場にしてしまえ。遺伝子の情報をコピーして、どんどんウイルスを作りだすぞ

インフルエンザウイルスは乾燥・低温を好みます。湿度を保ち体を温めましょう！！

皆さんの登校状態をみていると、保温がしっかりされていない生徒が目につきます。体を温めるためには3つの首を温める事が大事です。「首・手首・足首」を保温するマフラー手袋・タイツ・靴下・ズボン(女子も冬ズボン許可、市販されています)などで、冷氣から体を守りましょう。部活動の日も上下のウィンドブレーカーなどを着用、特に下半身の保温に努めてくださいね。

インフル対策どうしたらいい？

突然、重い症状がやってきます！

インフルエンザの特徴は



普通のかぜ症状と合わせてこのような重い症状が急に出てきます……

部屋の加湿を心がけ、あたたかくして早く休む。



医師の診察を受ける



インフルエンザと診断されたら出席停止となります。

予防への心がけ・忘れずに



☆インフルエンザに感染すると短時間で症状がでます。朝、登校する前に、『食欲がない』、『なんとなくだるい』『身体の節々が痛い』などいつもとちがう感覚があれば、**必ず検温してから登校しましょう。**

保護者の方にも必ず、不調を伝えておくことが大事です。

☆学校に来てから、体調が急変することも多いので、保護者の方が、日中どこにいるのか職場はどこか知っておきましょう。なかなか、連絡がとれないと早退に時間がかかります。



インフルエンザ!?

登校再開はいつになる?



インフルエンザと診断されたら、学校に連絡をお願いします。

原則

発症後、5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで出席停止です。



発熱



解熱



解熱後



登校可能

発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱
発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱
発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱
発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱

※1 発症日翌日を1日目と数えます。

※2 発症から5日を経過しても、解熱してから2日を経過しなければ登校はできません。

欠席ではなく出席停止扱いとなります。医師に「感染のおそれがないと認められた時」は登校してもOKです。